



↑ツーリング中のバイクの運転手に交通安全を呼びかける

## ★ 交通安全「ジャガイモ作戦」 穏やかな町の継続を

恒例となった交通安全「ジャガイモ作戦」が5月3日、指江庁舎駐車場で行われました。

この日は、阿久根地区交通安全協会長島西支部や長島ライオンズクラブ、近隣集落の婦人部ら約50人が参加。小林信正同支部長が「現在、この支部内では死亡事故0の日を4179日継続中です。事故の無い穏やかな町であり続けてほしい」とあいさつして作戦はスタートしました。

この作戦には、120キ、500パックの蒸かしジャガイモが用意され、国道389号を通りかかる車のドライバーに、参加者からチラシとジャガイモ1パックずつが手渡され、交通事故防止を訴えました。

ゴールデンウィーク中の作戦実施ということで、県外ナンバーの車も多く、交通安全の呼びかけとあわせて、長島の特産品のPRにもつながりました。

↓講師の訴えに耳を傾ける保護者ら



## ★ ネット被害 他人ごとではない 川床中でe-ネット安心講座

ちょっと待ってケイタイー。川床中学校は5月1日、PTAを対象にe-ネット安心講座を開催しました。

この講座は、子どもをインターネットや携帯電話の有害な情報から守ろうと開かれたもので、九州総合通信局の古閑慎一氏を講師に招き、チェーンメール、出会い系サイト、詐欺・脅迫などの危険性や有害サイトアクセス制限サービスの普及などについて指導を受けました。

保護者を前に古閑氏は「被害は他人ごとではありません。子どもに携帯電話を持たせない。あるいは有害なサイトへアクセスできないサービスを活用しましょう」と危険防止策を訴えました。

## ★ 町 災害等発生時応援協定書調印式 や消防団と協力 生命財産を守る

長島町と長島建友会との間で、災害時等における応援の協定について合意がなされ、5月23日、協定書調印式が長島町役場町長応接室で行われました。

調印式には、川添健町長、福山義弘会長をはじめ同会役員、町関係者らが出席。川添町長と福山会長が協定書に署名捺印して握手を交わしました。

調印を終え、福山会長は「町民の生命と財産を守るため、災害等発生時に町や消防団と協力していきたい」と豊富を述べました。



↑関係者が見守る中、川添町長と福山会長が調印